

「方言のフィールド調査法」

講座概要

方言のフィールドワークを行うために必要な理論と実践について学ぶ。
今回は特に自然談話(テキスト)の収集・利用とアクセント調査をテーマとして集中的に行う。

【自然談話の収集・利用】

- ①テキストデータと調査票調査の違い：それぞれの利点・欠点
- ②テキストのジャンル
- ③テキストを収集するテクニック(映像・画像ツールの効果的活用など)
- ④テキストを書き起こすツール(Transcriber, Toolbox)
- ⑤ミニ・プロジェクト(テキスト収集から分析まで受講生が行い、プレゼンする)

【アクセント調査】

- ①話者の探し方
- ②アクセント調査の目的と具体的な手法
- ③ミニ・プロジェクト(方言アクセントの調査を疑似体験し、分析内容を受講生がプレゼンする)

◆平成25年3月8日(金) 平成25年3月9日(土) 各日10:00~17:30

- | | | |
|---------------------|---------------------|--------------|
| (1)テキスト分析法・講義1 90分 | (1)テキスト分析法・実践1 90分 | 各10:00~11:30 |
| (2)テキスト分析法・講義2 90分 | (2)テキスト分析法・実践2 90分 | 各11:40~13:10 |
| (3)テキスト分析法・講義3 90分 | (3)テキスト分析法・実践3 90分 | 各14:10~15:40 |
| (4)アクセント調査法・講義4 90分 | (4)アクセント調査法・実践4 90分 | 各16:00~17:30 |

講師

下地理則 九州大学准教授・国立国語研究所客員准教授
アシスタント 小川晋史 国立国語研究所プロジェクト研究員



NINJALチュートリアルとは・・・

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果や研究方法を若手研究者等に教授するプログラムです。

会場 九州大学 西新プラザ (中会議室)

〒814-0002 福岡県福岡市早良区西新2丁目16-23

福岡空港から地下鉄「姪浜」行き乗車 約20分

博多駅から地下鉄「姪浜」行き乗車 約15分

→いずれも「西新」駅下車、⑦番出口より徒歩約10分

定員 10名(予定)

受講料 無料

受講対象 このプログラムは大学院レベルを対象としています。

- ・大学院生(修士課程または博士課程に在籍する方)
 - ・修士課程または博士課程を修了後、原則として6年未満の方
 - ・当該諸分野を専門とした職務に従事している方
 - ・大学院を目指す学部学生 など
- (注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

修了証 条件を満たした方に、修了証を発行します。

参加申込 国語研究所HPからお申込み下さい。

<http://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/tutorial/>

平成25年2月14日(木)締切。
受講者には2月28日(木)までに連絡いたします。